

岩手県三陸地域の「関係人口」をテーマにしたワークショップを開催

「新しい東北」官民連携推進協議会は、Fw:東北 Weekly 特別編として、岩手県三陸地域の復興に関心のある方、ボランティアや自治体応援職員として関わりのあった方、地元の方、学生、などを対象に、「岩手県三陸地域の「関係人口」をテーマにしたワークショップ」を2018年12月17日（月）に開催いたします。

震災後、多くの人々が「岩手」、さらに「岩手県三陸地域」という地域を訪れ、たくさんの関わりと想いを地域に残し、そして、それぞれが持ち帰りました。そうした人々との関わりを「関係人口」と捉え、この「関係人口」をそれぞれの関わりの中でどのように解釈し、そこからどのような繋がりを生み出す仕掛けが考えられるのか、また、参加者が今後岩手県三陸地域にどのように関わることができるか、複数の切り口を紹介しながら、ともに考えていきます。

なお、本事業は、12月16日（日）・17日（月）に開催される「いわて三陸復興フォーラム（主催：岩手県）」における「沿岸報告会」のプログラムの一部として併催いたします。

<記>

『関係人口×〇〇で考える三陸の未来』 ～復興を通じて生まれた関わりあいを深めるには～

日時 : 2018年12月17日（月）13:00～15:00（開場 12:30）
場所 : 宮古市市民交流センター 多目的ホール（岩手県宮古市宮町1丁目1-30）
参加費 : 無料
申込方法 : 以下のURLの「いわて三陸復興フォーラム」のページの「参加お申込み」をお読みいただき、お申し込みください。本企画のみご参加の方は、申し込みの際、その旨記載をしてください。
<http://www.pref.iwate.jp/fukkounougoki/event/069098.html>

プログラム : ①開会メッセージ
②「新しい東北」官民連携推進協議会および本イベントの趣旨説明
③インプットトーク（④のセッションを行っていただくゲストによるショートプレゼンを行います）
④ブースセッション
テーマごとに分かれ、参加型セッションを行う。

■テーマ1「関係人口×観光」

- ・株式会社かまいし DMC 取締役事業部長 河東 英宣（かとう ひでたか）様
- ・やまだワンダフル体験ビューロー体験観光コーディネーター 服部 真理（はっとり まり）様

■テーマ2「関係人口×インターン・震災後のボランティア・自治体応援職員など（特定の期間に役割を持って地域に関わりを持った人々）」

- ・特定非営利活動法人遠野まごころネット 多田 一彦（ただ かずひこ）様
- ・被災自治体への応援職員

⑤パネルディスカッション&参加者へのインタビュー

『関係人口×〇〇で考える三陸の未来』～復興を通じて生まれた関わりあいを深めるには～
各ブースセッションに加わった、テーマに関わりの深い方をパネリストに、参加者に対するブースセッションで得た気づきのインタビューも織り交ぜ、三陸の“これから”について、ともに考えます。

⑥閉会メッセージ

本イベントに関する URL : <https://www.facebook.com/events/322714441683894/>

<ご参考>

Fw:東北 Weekly とは

「Fw:東北 Weekly」では、復興庁、「新しい東北」官民連携推進協議会 による、「Fw:東北」の取組み、プロジェクトをご紹介します。東北で様々なテーマを掲げて行われている活動や、それらに取り組む人々にフォーカスを当て、認知向上や共創の輪を広げる活動として、各種イベントを、東京や東北各地で多数展開(年間 30 本程度を予定)します。

Fw:東北 Weekly 特別編とは

「Fw:東北 Weekly 特別編」では、「新しい東北」官民連携推進協議会の岩手県・宮城県・福島県での意見交換会で生まれた企画を実施します。岩手県意見交換会のメンバーは、株式会社岩手銀行、岩手県、国立大学法人岩手大学、特定非営利活動法人いわて連携復興センター、復興庁、復興庁岩手復興局です。

<『関係人口×〇〇で考える三陸の未来』 ゲスト> ※登壇順

○株式会社かまいし DMC 取締役事業部長 河東 英宣 様

1968 年生まれ。岩手県釜石市出身。

『地球の歩き方』シリーズを発行する株式会社ダイヤモンド・ビッグ社を経て、2017 年に株式会社パソナグループ入社。New Value Creation Fund 投資政策委員会事務局にて地方創生事業に取り組む。2018 年 4 月、株式会社かまいし DMC 設立に参加。現在、同社取締役事業部長。早稲田大学トランスナショナル HR 研究所招聘研究員。

*株式会社かまいし DMC は、観光を通じた震災復興を目指す釜石市が今年春に設立した観光地域づくりを推進する会社です。
(<https://www.dmo-kamaishi.com>)

○やまだワンダフル体験ビューロー 体験観光コーディネーター 服部 真理 様

東京都出身。

大学卒業後出版社やフリーランスで雑誌や本の編集の仕事をしてきたが、2014 年に一念発起し転職。岩手県山田町の復興コーディネーターとして生業の再生、交流人口の拡大等の業務に就く。2016 年から業務を観光に絞り、「やまだワンダフル体験ビューロー」を立ち上げ、町内の受け入れ体制づくり、観光客誘致、PR 活動等町内外の総合窓口として着地型観光のコーディネーターをしている。

※やまだワンダフル体験観光ビューローは、体験を通じて観光客の誘致と山田に滞在してもらえる仕組みづくりを進める観光団体です。(http://www.yamada-kankou.jp/wonderful-taiken/)

○特定非営利活動法人遠野まごころネット 理事 多田 一彦 様

1958 年生まれ。岩手県遠野市出身。

1981 年、青山学院大学法学部卒業。遠野市役所、ディベロッパーを経て 1988 年に開発コンサルタント会社を設立。(行政書士多田事務所併設) 2008 年から柏木平レイクリゾート株式会社を経営、2011 年 3 月の東日本大震災発生直後、任意団体遠野まごころネットを結成。同年 7 月、同団体を特定非営利活動法人とし、同年 12 月に理事長に就任。2015 年 10 月より理事を務める。

*遠野まごころネットは震災後、後方支援拠点として機能した遠野市のボランティア受け入れ団体です。
(<https://tonomagokoro.net>)

○被災自治体への応援職員

岩手県への応援職員として宮古で働いている方に登壇いただく予定です。

※本イベントは、ご取材をお受けしております。ご希望の方は、お問い合わせ先までご連絡ください。

本件に関するお問い合わせ先

NEC ソリューションイノベータ株式会社(受託事業者)
担当: 岩嶋、高田
TEL: 03-5569-3278